

価値創造の歴史

株式会社マンダムの歴史は高級国産香水である「金鶴香水」の商標を継承した「金鶴香水株式会社」として1927年にスタートしました。創業者であった西村新八郎は「優良廉価」を信条とし化粧品の大衆普及に努め、その精神は現在にまで受け継がれています。その後、さまざまな業界初の商品を発売するなど、いつの時代も生活者のライフスタイルに合わせた独自性のある商品を提案し、日本・アジアで市場を拡大してきました。これからも世界中の生活者に対し、健康と清潔と美を通じたお役立ちを追求してまいります。



創業者 西村新八郎

創業の精神 —
「優良廉価」の大衆普及
品質の良い商品を一人でも
多くの人に使っていただけるよう
大衆普及させることが
社会への貢献につながる

■ 国内売上高 ■ 海外売上高
※ 1997年以降連結会計
※ 2019年3月期より会計方針を変更



1927年

「金鶴香水株式会社」設立



1960年代 1度目の経営危機

アルコール系液体整髪料が市場に登場。当社はチック・ボマードの成功体験から抜け切れずに、生活者ウォンツの変化に対応できず業績が低迷

1980年 2度目の経営危機

1978年に直販体制に移行するも費用負担が膨らみ2年で頓挫し、再び代理店経由販売へ。人員整理の実施など深い傷跡を残すことに

1933年

「丹頂チック」発売



1970年

「マンダムシリーズ」発売



1982年

第1次MPスタート
マンダム用語の誕生
「お役立ち」「生活者」等

▶ 海外展開

1958年

フィリピンで
技術提携会社稼働



1969年

インドネシアに
合併会社設立



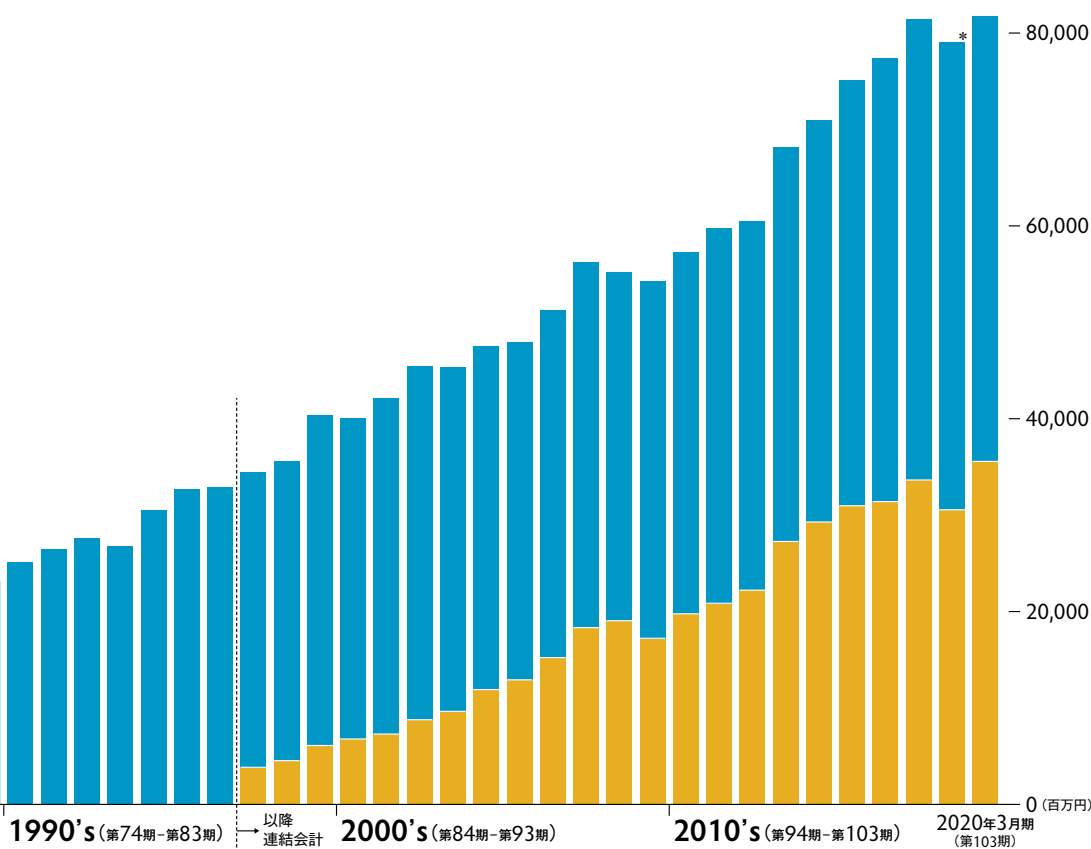
海外展開の強化

1988年
シンガポール

1990年
タイ

1989年
台湾

1992年
フィリピン



創業100周年
に当たる
2027年時点での
当社のありたい姿

VISION
2027

→ P.25

新たなグルーミング提案により市場を創造し、業績を拡大



1985年

「ギャツビー」から店頭販売
初の男性用ヘアフォームを発売



LUCIDO

1989年

男性化粧品「ルシード」発売
業界で初めての無香料男性化粧品



1994年

インドネシアで男性ヘアスタイリング
「ギャツビー ウォーターグロス」を発売
幅広いサイズバリエーションで展開し、
小袋タイプを中心に生活者に浸透



1996年

「ギャツビー フェイシャルペーパー」発売
新たなグルーミングを提案



2001年

「ギャツビー ヘアカラーシリーズ」発売
男性黒髪用ヘアカラー市場を創造



1995年

インドネシアで女性コスメティック
「ビクシー ツーウェイケーキ」を発売

2017年

企業理念の見直しと
「VISION2027」を策定

2019年

創業以来初のM&A
ACGI社株式取得

積み上げた
資産

Only-One
マーケティング

男性化粧品分野に
おける知見

アジアを中心とした
海外展開

独自の研究と
確かな技術

3拠点での
生産体制

エンゲージメントの
高い人財(従業員)

